

1年 明神祭感想文 (抜粋)

「明神祭」

明神祭のフィールドワークの発表会本番で、プレ発表会よりもできたことが二つあります。

一つ目は話す文章が原稿の文章と少し変わっても、文章を組み立てて話せたことです。二つ目は15分で発表できたことです。早すぎず、遅すぎず終わらせることができました。

逆にできなかったことは、写真を見せた後の退場の方法をもう少し考えることです。どう退場するか迷ってしまったからです。原稿や写真を作るのを早くして、何回も発表の通しをすれば、もっと良い発表ができたと思いました。

また、3年生の発表では、図やグラフを使って分かりやすく伝えていました。僕も図やグラフを使って上手に発表したいと思いました。

これからは授業以外の時間でも家や放課などの時間を使って積極的に取り組みたいです。

明神祭を初めてやって、小学校の時の学芸会とは違って戸惑うこともあったけれど楽しくやることができました。

フィールドワークでは東栄町のグルメを紹介版として最初に発表しました。とても緊張足が震えたけど、間違えずにいうことができました。

全校合唱のさびの歌詞のように歌を響かせて歌い、強弱にも気をつけて歌うことができました。2曲目は、友に向けて打つようにしてソプラノやアルト、テノール、バスの4つがハーモニーになるように歌うことができました。

学年合唱のさびもハーモニーを奏でて歌うことができました。音程に気をつけたり、語りかけるように歌ったりすることができました。

来年は発表では今年よりうまく、合唱では今年よりももっとハーモニーを奏でて歌いたいです。後輩の見本となるようにしたいです。

「しいたけを知って」フィールドワークに行き、得た知識と地元の良さを記す報告書の題名にそう書いた。しいたけの魅力を知り、その魅力を地元の人に広めたい、そう思い明神祭当日を迎えた。当日は並々の緊張感と母の視線が痛かった。母はよくしいたけにかぶりついている。家ではキノコ料理はほとんど出ない。今回僕が東宝苑に行くと聞き、不思議に思っていた母が、会場に来て僕の発表を聞こうと耳を傾けている。

発表から数日前、僕は練習を重ねる中で理想の報告発表会が頭をよぎった。自分が撮った写真と言葉でしいたけについて語るという発表方法だ。そしてそんな発表の仕方で行こうとグループのみんなと話合った。

母が僕の発表を見守る中でそんな理想は一瞬にして崩れ去った。あそこで写真の説明をしていれば…。と後悔するのは後になってばかりだ。僕たちが印刷指圧部手の写真は説明できずに発表が終わった。要因は分かっている。練習量の少なさだ。今、何のための練習をしているのか、本番を意

識した練習をしているのか、それらを考えなければ計画性は産まれてこないと思う。だから、これからクラスでやることなどには、全員で同じ意識を持って取り組んでいきたい。

今年のスローガンは「オールスター」。僕はあまりこのスローガンの意味が分からなかったけど、全校で輝こうみたいな感じだと思います。

10月の下旬から明神祭の練習が始まりました。今年からは模擬店や売店などが無くなり、午前からいろいろな発表をして、午後に町の展示会に行ってから全校合唱や学年合唱をしてから落語家の林家木久蔵さんの講演がありました。

学園合唱や全校合唱の練習をたくさんしました。とても大変でしたが、見に来てくれた人たちにとってもいい発表ができたと思います。そして林家木久蔵さんの講演はとても面白かったです。僕が「どうだった」と聞いたら「面白かった」と言っていました。とても楽しかったです。

FWの発表は、自分対が練習で行ったことがしっかりできたので良かったです。できなかったことは、みんなから言われた写真を使わなかったことです。もっと写真などを使えば皆さんに分かりやすく伝わると思いました。考えたことは、どれだけの人に自分の活動を知ってもらって、その場所に行きたい、食べたい、感謝したいという心を持ってもらうのが大切になると分かった。次回2年生になって発表するときは、自分の発表に興味をもってもらいたい。

合唱では、なかなか自分の思うことができなかった。しかし最後にはよい発表ができたから良かった。次回はもっと早く練習して、もっと良い発表ができるようにしたい。

他学年の発表を聞いて、しっかり聞く耳を持って発表を聞いた。また、ものすごく聞きやすく、自分の思ったことを伝えていたのがものすごく良い。次回はもっとみんなにしゃべれるようにしたい。

みんなが笑ってくれたおかげで気楽に説明を言えて良かった。写真を上げるときと下げるときがちょうど良かったと思う。少し緊張して台詞を忘れてしまって少し突っかかったけれど、緊張にも耐えられるようにしたい。先生が言ったように台詞の全体を覚えて、台詞を言った方が良かった。笑顔で視線をみんなに送った方が良かった。

この反省を生かして次に発表することがあったら、しっかりと反省し、練習して言いたい。

FWの発表では緊張をして紙を見てしまったところもあったけど、はっきり発表できて良かったです。

合唱ではきれいな大きな声を出すことができ、一番にい合唱になったと思いました。まだ直すところはあるのでそこを磨いてよりよい合唱にしていけたらいいなと思いました。

2年生や3年生、田口高校の先輩方の発表を聞いて、自分も先輩たちの用になりたいと思いました。先輩方は大きな声ではっきりと聞き取りやすい声で話してくださいました。しかも説明が分かりやすかったです。僕も先輩たちのま

ねをして自分に磨きをかけていけたらいいなと思いました。

この明神祭は楽しく、面白いです。もっとたくさん人が笑顔になってもらえるように頑張りたいと思いました。

フィールドワークの発表をしました。僕は若松屋さんに言ってインタビューなどをしてきました。インタビューしたことを紙にまとめて発表の練習をしてきました。練習中に意識したことは紙を見ずに前を見て話すことです。本番では、前にいる人を見て、大きな声で発表することができたのでよかったです。その後の質問にもしっかり答えられました。来年は職場体験の発表を頑張りたいです。

学園合唱では、地球星歌を歌いました。最初は音取りができなかったけど、楽譜を見たりして音をとれたので良かったです。練習中は他のパートにつられないように歌いました。本番では、同じパートのこと声を合わせて歌えていたので良かったです。

来年は発表も合唱もいいものにできるように頑張りたいです。

「明神祭」

良かったところは、発表の時に練習よりもうまくいった。学年の歌ではいつも以上に注意するところなどを意識してみんなが歌えていた。全校合唱のカウンターは校長先生からのアドバイスを意識して指揮をよく見て歌っていいと思った。友は、長坂先生に教えてもらった歌詞を思い出しながら歌えた。

直したいところは、発表の準備を早くして、合わせる時間をもう少しとりたいかった。学年の歌はもう少し早く全体で合わせて細かいところを直したかった。カウンターは強弱はできていたけど、息を吸うところがずれてしまった。友はカウンターより強弱が意識できておらず、もう少し学年やパートで練習した方がいいと思いました。

「楽しかった明神祭」

FWの発表では、最初につまずいてしまって、うまく話せませんでした。途中まではうまくいきましたが、画用紙を下ろすところで迷ってしまいました。もっと練習が必要でした。家でも考えてくれば良かったです。

合唱では、最初は良かったけれど、後の方で少しミスをしてしまいました。もっと高い声で歌えるようになりたいです。移動はすらすらときちんとできました。迷わず、自分で考えて行動できました。待っているときに少しうるさくなってしまったので、静かにするときにはきちんと静かにしたいです。

最後の全校合唱では歌の気持ちを考えて強弱に気をつけながら歌えました。これからも意識して歌えるようにしていきたいです。

他学年の発表では、みんな大きな声でつまづくことも無くすらすらと言っていました。2年生は緊張していると思うけど、頑張って自分の発表を言えるのですごくいいと思いました。問題もすごいです。

3年生は、動きや問題もきちんと分かりやすく丁寧に言っていたのですごく良かったです。

次に生かしたいことは、もっと声を出してつまづかないようにしたいです。伝わりやすい言葉で言いたいです。

F Wの発表は緊張して少しはきはきと言えなかった。他学年尾発表は、ちゃんとはきはきと大きな声で言っていたので良かったと思います。

合唱は緊張せずに歌うことができました。

カジノがとても面白かったので、また来年もあるといいと思いました。

F Wの発表が練習通りできた。歌では練習でやったことを意識して歌えた。なるべく大きい声で歌えるように頑張った。

質問をされたときにうまく対応できなかった。大きな声で歌ったつもりでもたぶん全体の音量が小さかった。

F Wの発表では臨機応変に対応できるようにしたいと思った。歌は自分対が放課にやっていないこともあるが、練習が短い。来年は本番までに完璧にできるようにちゃんと練習したい。

他学年の発表を見て話すだけではなく、写真を使ったりして分かりやすく発表したいです。

F Wの発表では、班のみんなで練習することができなかったけれど、イングリッシュフェスティバルの月渚さんのように目線を変えて聞いている人に伝える発表ができました。

合唱で音が分からなくなったときにすぐに音を見つけて歌うことができなかった。最後に伸ばす音が分からなくなったときに他のパートの音も聞いて音を見つけると言うことも考えました。

F Wの発表で止まってしまったときに「えっと」とか、聞いて来た人にしっかりなりきることができなかった。発表がスムーズにできるように発表している人の邪魔にならないように班で協力して工夫するところを考えることができました。

来年は先生の力を借りすぎずに自分対の力で工夫して聞いている人に楽しんでもらえるようにしていきたいです。来年は1年生も来るので、お手本にしてもらえるようにしたいです。

バンドが楽しかったです。先生の企画も楽しかったです。

「明神祭」

今年から文化祭では無く「明神祭」に変わった。1年生は総合的な学習の時間にフィールドワークの発表をしました。私は東栄医療センターについて発表しました。話すときは緊張したけど、しっかり発表でいたので良かったです。他の学年や高校生の発表を聞いて、東栄町の良さや北設楽の自然について改めて知ることができたので良かったです。

昼からは合唱発表でした。全校合唱では強弱や曲の歌詞を意識してとても良い合唱ができたと思います。クラス合唱では今まで練習してきたことを意識して今までで一番良い内容の合唱ができました。2年生は強弱がはっきりしていてリズムのいい合唱で、3年生は少ない人数でも一人一人が

声をしかかりだしていて学年でとてもいい合唱でした。明神祭ではみんなの心が一つになって楽しめたとてもいい明神祭になったと思います。

篠原先生が企画した「初めてカジノ」に参加しました。だんだんルールが分かってくると欲が出てしまうけれど、運が試されてとても楽しかったです。

F Wの発表はとても緊張したけれど、違えず、伝えたいことをはっきり話しました。

3年生の発表では、東栄町の良いところや問題点を発表しており、共感できるものがありました。堂々と発表していて私もあんなようにしっかり自信をもって発表できるようになりたいな、さすが3年生だなと思いました。

バンドは力強く、優しくもあり、とてもかっこよかったです。

午後は歌の発表がありました。人が多く、とても緊張したけれど、長坂先生に教えてもらったことを意識して自信をもって歌うことができました。終わった後は多くの町民の方から大きな拍手をいただき、とてもうれしかったです。来年はもっと良い発表ができるようにたくさん練習をしていきたいです。

林家木久蔵さんの講演会では、笑うことの良さや今生きている幸せをお父さんの話を入れながら笑いを入れつつ、分かりやすく教えてくれました。これから日々普通に生きていられることに感謝し、よく笑って過ごしていきたいと思いました。

今回は初めて発表と歌だけの文化祭でした。少しさみしかったけれど、自分の調べたこと、練習してきたことを出すことができました。来年はもっと良い文化祭にしたいです。

「やっと終わった明神祭」

僕は発表するのが小学生の時から大嫌いです。なので、明神祭で発表するのがとてもいやでした。でも、班のみんなが発表のアイデアややり方などを丁寧に教えてくれたので、僕も頑張ろうと思いました。

準備で一番大変だったのは、原稿を覚えることです。僕は学芸会などの台詞を覚えるのがとても苦手なので、とても大変でした。でもちゃんと発表ができるように家でも練習しました。

本番では、なぜか緊張しませんでした。それは練習を真剣にやり、頑張ったからだと思います。

発表はとてもうまくいったと思います。そう思った理由は最後の「ありがとうございました」までみんなやりきったからです。

明神祭を振り返ったとき、努力することは大事だと思いました。僕は努力した分だけ達成感が大きいと思います。また、努力して結果にならなくてもその努力は無駄にはならないと思います。